

2008 国際カエル年 特別企画展示

「かえるのうたがきこえてくるよ。」

岐阜県世界淡水魚園水族館「アクア・トト ぎふ」(所在地:岐阜県各務原市川島笠田町、館長:堀 由紀子)では、「2008 国際カエル年」の特別企画として、日本や世界のカエルを集めて展示する企画展示「かえるのうたがきこえてくるよ」を開催いたします。

2008 年は、国際自然保護連合(IUCN)と世界動物園水族館協会(WAZA)が提唱した両生類の保全につとめる世界的キャンペーン「国際カエル年」です。

これは、現在危機的状況にあるカエルやサンショウウオなどの両生類の保全を目的とした世界的なキャンペーンで、当館もその活動に賛同しており、館内ではさまざまなイベントを開催しています。

カエルなどの両生類は、生息地の破壊や感染症により、日本のみならず、世界的に減少の一途をたどっています。

IUCN(国際自然保護連合)の調べでは、全世界にすんでいる両生類のうち、約30%の種が絶滅の危機に瀕しているといわれているのです。岐阜県でも9種類の両生類が絶滅危惧種として指定されています。

夏休みには、この特別企画展示のほかにも、家族で楽しめる楽しいイベントをたくさんご用意しております。こういった展示やイベントを通して、両生類のこのような現状や自然環境について少しでも多くの方々に興味を持ってもらえれば幸いです。

2008 年国際カエル年特別企画展示

「かえるのうたがきこえてくるよ」

展示期間：平成20年7月19日～平成20年9月15日

※最終日は16:00にて展示終了

展示場所：水族館1階 特別企画展示スペース

料 金：入館料のみでご覧いただけます

展示内容：

- ・世界の様々なカエルの展示(特徴のあるカエルたち、岐阜県のカエルたちなど)
- ・両生類の発生について解説
- ・田んぼはカエルの「ゆりかご」！(館内にミニ田んぼをつくり、おたまじゃくしを放流)
- ・カエルのうたがきこえないと・・・。(減少・生息環境の悪化、取り組みをパネルにて紹介)など

<展示生物ご紹介>



ヒラタコモリガエル(ピパ)

学名：*Pipa pipa*

分布：ボリビア以北の南アメリカ

全長：10.5cm～17.1cm

特徴：からだはとても平たく、メスが背中で子どもを育てます。舌が無く、前あしを使って餌をとります。

<この件に関する報道関係の方からのお問い合わせは>

岐阜県世界淡水魚園水族館 担当/北川・^{たがみ}田上・河合 TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

営業時間外 TEL:0586-89-8202

<お客様からのお問い合わせ先は>

岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トト ぎふ) TEL:0586-89-8200 FAX:0586-89-8201

公式ホームページ <http://www.aquatotto.com>

〒501-6021 岐阜県各務原市川島笠田町 1453 河川環境楽園内